

助産実践能力習熟段階（クリカルラダー） CLoCMiP活用推進ワークショップ

日本看護協会が平成24年度に実施した全国の実態調査で、助産師の量（働く場と働く助産師）と質（助産実践能力）をめぐる課題が明らかとなりました。質を巡る課題では、院内助産推進には助産実践能力強化が不可欠であり、地域における安全・安心な出産環境を整備するには、ALL JAPANで助産実践能力向上をめざすことが必要です。平成25年8月に「助産実践能力習熟段階（クリカルラダー）活用ガイド」、平成26年8月にはその「解説編」が発行されました。助産実践能力習熟段階（クリカルラダー）の活用を推進するため、昨年度に引き続き「助産師のクリカルラダー活用推進ワークショップ」を香川県で開催します。参加者が助産実践能力習熟段階（クリカルラダー）の理解を深め、自施設で活用していくための課題とその解決方法を見いだすことができ、助産実践能力習熟段階（クリカルラダー）活用して助産実践能力強化を図り、今後の院内助産システムへの取り組みにつながることを目的としています。

日時：平成27年9月19日（土）9：30～16：30

会場：香川県看護協会看護研修センター

〒769-0102 高松市国分寺国分152-4

TEL087-864-9070・FAX087-864-9071

定員：100名

参加費：無料

主催：中国・四国地区9県看護協会助産師職能委員会

（岡山県・広島県・山口県・鳥取県・島根県・高知県・愛媛県・徳島県・香川県）



プログラム

- 9：20～9：30 開会のあいさつ 香川県看護協会長 中村 明美
- 9：30～10：30 講演「周産期医療の現状と助産実践能力習熟段階（クリカルラダー）の活用について」
日本看護協会常任理事 福井 トシ子
- 10：30～11：15 講演「助産実践能力習熟段階（クリカルラダー）を活用した研修の進め方と評価」
日本看護協会 助産実践能力強化支援に関するWG 菊地 敦子
- 11：15～12：15 報告「助産実践能力習熟段階（クリカルラダー）の導入の取り組み 例」
香川大学医学部附属病院 師長 阿部 慈
四国中央病院 副看護部長 咲川 和代
- 12：15～13：15 昼食
- 13：15～14：15 報告「助産実践能力習熟段階（クリカルラダー）の導入の取り組み例」
阿南共栄病院 看護部7病棟主任 坂口 朋枝
高知赤十字病院本館4階病棟師長 渡邊 文
- 14：15～15：45 グループワーク「助産実践能力習熟段階（クリカルラダー）を
臨床現場で活用するための課題と解決方法を見出そう」
- 15：45～15：55 休憩
- 15：55～16：30 発表・質疑・まとめ
- 16：30～16：40 閉会のあいさつ

参加をご希望の方は、裏面の必要事項を明記の上メールまたはFAXでお申込みください。

申込み受付後、参加票をメールまたはFAXで9月7日以降にお送りいたします。

なお、申込みは先着順とし、定員に達し次第締め切りとさせていただきます。

◆申込締切：平成27年8月20日（木）

【問合せ先】

公益社団法人 香川県看護協会

TEL： TEL:087-874-9070